



平成25年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年10月31日

上場会社名 ワタベウェディング株式会社
 コード番号 4696 URL <http://www.watabe-wedding.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡部 秀敏
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 花房 伸晃
 四半期報告書提出予定日 平成24年11月2日 配当支払開始予定日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

上場取引所 東大

TEL 075-352-4111

平成24年12月3日

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第2四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	23,276	4.4	△314	—	△225	—	△184	—
24年3月期第2四半期	22,296	△7.6	△541	—	△492	—	△532	—

(注) 包括利益 25年3月期第2四半期 △274百万円 (—%) 24年3月期第2四半期 △672百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円銭	円銭
25年3月期第2四半期	△18.66	—
24年3月期第2四半期	△53.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第2四半期	24,654	57.5	14,238	57.5		
24年3月期	25,575	57.0	14,630	57.0		

(参考) 自己資本 25年3月期第2四半期 14,175百万円 24年3月期 14,587百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
25年3月期	—	15.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	15.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
通期	50,600	3.4	1,500	20.9	1,550	8.9	700	65.1	70.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注)「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料P.3「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期2Q	9,909,400 株	24年3月期	9,909,400 株
② 期末自己株式数	25年3月期2Q	326 株	24年3月期	309 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期2Q	9,909,077 株	24年3月期2Q	9,909,091 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期報告書のレビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(四半期決算補足説明資料の入手方法について)

四半期決算補足説明資料は平成24年11月9日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 継続企業の前提に関する重要事象等	3
4. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 継続企業の前提に関する注記	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) セグメント情報等	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

文中の将来に関する事項は、当四半期連結会計期間の末日現在において当社グループ（当社及び連結子会社）が判断したものであります。

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における経営成績は、「リゾート挙式」におきましては、原点に立ち返って、リゾート事業への経営資源の集中と認知度向上を図ってまいりました。平成24年9月には、グアムの「セント・プロバス・ホーリー・チャペル」とハワイの「アロハ・ケ・アクアチャペル」をリニューアルオープンし、リゾート組数の確保に努めてまいりました。さらに、こだわり派のヨーロッパとバリ・タヒチのお客様のニーズに応えるため、ウェディングコンシェルジュを主要店舗に配置しました。また、成長市場であるアジアにおきましては、積極的に売上拡大を行った結果、ローカル挙式、リゾート挙式共に挙式取扱組数は増加いたしました。

「ホテル・国内挙式」におきましては、東日本大震災で閉鎖を余儀なくされた「メルパルク仙台」の通年稼働と目黒雅叙園の独立型チャペル「ヴィラ ディ グラツィア」の通年稼働による挙式事業の強化に努めてまいりました。この結果、挙式取扱組数は前年同四半期に比べて増加いたしました。

以上の結果、当社グループの業績は、売上高23,276百万円（前年同四半期比4.4%増）、営業損失314百万円（前年同四半期 営業損失541百万円）、経常損失225百万円（同 経常損失492百万円）、四半期純損失184百万円（同四半期純損失532百万円）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。なお、以下の数値は、セグメント間の取引消去後となっております。

① リゾート挙式

日本人のリゾート挙式取扱組数は減少したものの、アジア人の挙式取扱組数が増加したことや固定費の削減により、売上高は9,663百万円（前年同四半期比1.4%減）、営業利益は332百万円（同208.9%増）となりました。

② ホテル・国内挙式

震災影響から回復し、売上高は、13,612百万円（同9.0%増）となり、営業損失は651百万円（前年同四半期 営業損失655百万円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当社グループの当第2四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べ563百万円減少し、9,645百万円となりました。これは主に現金及び預金が減少したことによるものであります。固定資産は、前連結会計年度末に比べ357百万円減少し、15,008百万円となりました。これは主に有形固定資産が減少したことによるものであります。この結果、資産合計は前連結会計年度末に比べ920百万円減少し、24,654百万円となりました。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ370百万円減少し、7,864百万円となりました。これは主に買掛金の減少によるものであります。固定負債は前連結会計年度末に比べ157百万円減少し、2,551百万円となりました。これは主に長期借入金の減少によるものであります。この結果、負債合計は前連結会計年度末に比べ528百万円減少し、10,416百万円となりました。

純資産残高は前連結会計年度末に比べ392百万円減少し、14,238百万円となりました。これは四半期純損失184百万円や配当金148百万円の支払による利益剰余金の減少333百万円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

現時点におきましては、平成24年5月7日発表の業績予想を変更しておりません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

この変更による第2四半期連結累計期間の営業損失、経常損失及び税金等調整前四半期純損失への影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,336	5,519
売掛金	1,812	1,753
商品及び製品	168	242
仕掛品	33	34
原材料及び貯蔵品	545	525
その他	1,345	1,600
貸倒引当金	△32	△30
流動資産合計	10,208	9,645
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	5,732	5,400
土地	2,603	2,601
その他(純額)	1,755	1,650
有形固定資産合計	10,090	9,653
無形固定資産		
901		811
投資その他の資産		
差入保証金	3,278	3,251
その他	1,134	1,331
貸倒引当金	△39	△39
投資その他の資産合計	4,374	4,544
固定資産合計	15,366	15,008
資産合計	25,575	24,654
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,044	1,714
短期借入金	900	900
未払法人税等	307	—
前受金	2,172	2,712
賞与引当金	456	366
その他	2,354	2,171
流動負債合計	8,235	7,864
固定負債		
長期借入金	1,200	950
退職給付引当金	416	508
資産除去債務	567	579
その他	524	513
固定負債合計	2,708	2,551
負債合計	10,944	10,416

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,176	4,176
資本剰余金	4,038	4,038
利益剰余金	7,884	7,551
自己株式	△0	△0
株主資本合計	16,098	15,765
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	22	16
繰延ヘッジ損益	22	△14
土地再評価差額金	△903	△903
為替換算調整勘定	△652	△688
その他の包括利益累計額合計	△1,510	△1,589
少数株主持分	43	62
純資産合計	14,630	14,238
負債純資産合計	25,575	24,654

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
売上高	22,296	23,276
売上原価	7,375	7,611
売上総利益	14,921	15,664
販売費及び一般管理費		
給料手当及び賞与	5,195	5,412
賞与引当金繰入額	319	265
退職給付費用	109	124
賃借料	3,110	3,312
その他	6,728	6,864
販売費及び一般管理費合計	15,462	15,978
営業損失(△)	△541	△314
営業外収益		
受取賃貸料	28	28
受取補償金	32	32
受取手数料	—	40
その他	75	52
営業外収益合計	137	154
営業外費用		
支払利息	12	9
為替差損	28	13
支払手数料	20	20
その他	26	22
営業外費用合計	88	66
経常損失(△)	△492	△225
特別利益		
投資有価証券売却益	70	—
特別利益合計	70	—
特別損失		
施設店舗整理損	12	59
災害による損失	127	—
適格退職年金終了損	139	—
その他	31	—
特別損失合計	311	59
税金等調整前四半期純損失(△)	△733	△285
法人税等	△204	△90
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△529	△194
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△9
四半期純損失(△)	△532	△184

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△529	△194
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1	△5
繰延ヘッジ損益	△57	△37
為替換算調整勘定	△80	△34
持分法適用会社に対する持分相当額	△2	△1
その他の包括利益合計	△143	△79
四半期包括利益	△672	△274
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△674	△263
少数株主に係る四半期包括利益	2	△10

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純損失(△)	△733	△285
減価償却費	939	902
施設店舗整理損	12	59
賞与引当金の増減額(△は減少)	△129	△91
受取利息及び受取配当金	△9	△11
支払利息	12	9
為替差損益(△は益)	28	1
売上債権の増減額(△は増加)	△145	59
たな卸資産の増減額(△は増加)	△30	△48
仕入債務の増減額(△は減少)	95	△324
未払金の増減額(△は減少)	△6	△167
前受金の増減額(△は減少)	488	546
その他	123	△363
小計	646	286
利息及び配当金の受取額	11	11
利息の支払額	△13	△9
法人税等の支払額	△325	△269
営業活動によるキャッシュ・フロー	319	19
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△711	△412
有形固定資産の売却による収入	7	8
無形固定資産の取得による支出	△85	△57
投資有価証券の売却による収入	120	—
差入保証金の差入による支出	△64	△18
差入保証金の回収による収入	205	27
その他	△11	34
投資活動によるキャッシュ・フロー	△540	△417
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	83	—
長期借入れによる収入	200	—
長期借入金の返済による支出	△266	△250
少数株主からの払込みによる収入	—	30
配当金の支払額	△148	△148
その他	△35	△25
財務活動によるキャッシュ・フロー	△167	△393
現金及び現金同等物に係る換算差額	△72	△24
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△460	△816
現金及び現金同等物の期首残高	5,024	6,332
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,563	5,516

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間（自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	9,805	12,491	22,296	—	22,296
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,917	107	3,024	(3,024)	—
計	12,722	12,599	25,321	(3,024)	22,296
セグメント利益又は損失(△)	107	△655	△548	6	△541

(注) 1. セグメント利益の調整額6百万円には、セグメント間取引消去 7百万円、棚卸資産等の調整額△0百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間（自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：百万円)

	報告セグメント		合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	リゾート挙式	ホテル・国内 挙式			
売上高					
外部顧客への売上高	9,663	13,612	23,276	—	23,276
セグメント間の内部売上 高又は振替高	2,891	95	2,987	(2,987)	—
計	12,555	13,707	26,263	(2,987)	23,276
セグメント利益又は損失(△)	332	△651	△318	4	△314

(注) 1. セグメント利益の調整額4百万円には、セグメント間取引消去 13百万円、棚卸資産等の調整額△8百万円が含まれております。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。